

◎ 助成金情報（公益財団法人 北海道地域活動振興協会）

◎ 活動支援情報（花と緑のネットワーク）

< 編集後記 >



【わが村運動情報】

◎ 「わが村は美しくー北海道」運動第11回コンクール大賞決定！！☆

「わが村は美しくー北海道」運動では、2年をかけてコンクールを実施しています。

第11回コンクールでは、全道56市町村から63団体の応募があり、昨年度、優秀賞12団体と奨励賞18団体を決定し表彰しました。

コンクール2年目となる本年度は、大賞審査委員会を6月21日及び7月17日に開催し、優秀賞12団体の中から、先導性、モデル性の高い活動を行う2団体を大賞（北海道開発局長表彰）に、また、今後とも継続した活動が期待される2団体を大賞審査委員特別賞（大賞審査委員長表彰）に決定しましたのでお知らせします。

【大 賞】

- ・ にじいろファーム（七飯町）
- ・ 美国・美しい海づくり協議会/余別・海HUGくみたい（積丹町）



「わが村は美しくー北海道」運動 第11回コンクール 大賞決定！！

大賞



にじいろファーム（七飯町）



美国・美しい海づくり協議会
／余別・海HUGくみたい（積丹町）

大賞審査委員
特別賞



特定非営利活動法人 山のない北村の輝き
（岩見沢市）



ピロロツーリズム推進協議会（広尾町）

優秀賞

- | | |
|--------------------------------------|---|
| ○元気村・夢の農村塾
（深川市・妹背牛町・沼田町・北竜町・陸奥町） | ○北海道常広農業高等学校食品科学科
地域資源活用分会（帯広市） |
| ○名寄市立大学支援ボランティアの会
（名寄市） | ○合同会社びほろ笑顔プロジェクト（美幌町） |
| ○ニサナイ大地の会
（むかわ町） | ○フレッシュ市場「花菜夢」
（遠別町） |
| ○北海道中標津農業高等学校
マネージメント研究班（中標津町） | ○社会福祉法人 稚内市社会福祉事業団 就労継続
支援B型事業所稚内市北光園（稚内市） |

【大賞審査委員特別賞】

- ・ 特定非営利活動法人 山のない北村の輝き（岩見沢市）
- ・ ピロロツーリズム推進協議会（広尾町）

受賞された団体の皆様、おめでとうございます。

第11回コンクールについて、詳しくはわが村HPをご覧ください！

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/splaat000001mdfu.html

また、共催団体である「NPO法人わが村は美しく－北海道ネットワーク」が決定したNPO特別賞については、同法人HPにて別途公表予定ですので、併せてお知らせします。

<http://www.wagamura-net.jp/>

◎ 大通BISSEで「わが村は美しく－北海道」運動 パネル展&地域特産品販売会を行いました！

「わが村は美しく－北海道」運動のパネル展と地域特産品販売会を9月3日（火）～6日（金）まで大通 BISSE で開催し、第11回コンクール受賞団体の紹介パネルの展示やわが村関係団体のパンフレットの配布、わが村団体による地域特産品の対面販売を行いました。

開催にあたりご協力いただきました皆様、そして会場にお越しの皆様、ありがとうございました。





チーズ工房 1103 さん（日高町）



ベジタブルワークス株式会社さん（真狩村）



合同会社ノーサムさん（帯広市）



ふかがわ地域資源活用会議さん（深川市）



合同会社びほろ笑顔プロジェクトさん（美幌町）



一般社団法人おけと森林文化振興協会さん（置戸町）

◎ＪＲ北海道車内誌「The JR Hokkaido」１０月号の掲載情報

ＪＲ北海道車内誌には、「わが村は美しくー北海道」運動コンクールの受賞団体が毎号紹介されています。１０月号では第１１回コンクールで奨励賞を受賞した「**一般社団法人 恵庭青年会議所（えにわハッピーハロウィン実行委員会）**」（恵庭市）について紹介されています。

ＪＲにご乗車の際は、ぜひご一読ください。

ＪＲ北海道ＨＰからＪＲ北海道車内誌（最新号）の電子ブックがご覧いただけます。

（ＨＰトップページ↓の下段より「北海道旅の情報誌 The JR Hokkaido」のバナーを選択）

<https://www.jrhokkaido.co.jp/>

「**一般社団法人 恵庭青年会議所（えにわハッピーハロウィン実行委員会）**」については、わが村ＨＰでもご紹介しております↓

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/slo5pa0000019pd9-att/slo5pa000001a83l.pdf

◎広報誌「開発こうほう」１０月号の掲載情報

（一財）北海道開発協会が毎月発行している広報誌「開発こうほう」には、「わが村は美しくー北海道」運動コンクールの受賞団体が毎号紹介されています。１０月号では第８回コンクールで大賞審査委員特別賞を受賞した「**うたのぼり・癒しの森「音夢路」利用促進研究会**」（枝幸町）について紹介されています。

広報誌「開発こうほう」は（一財）北海道開発協会のＨＰよりご覧いただけますので、「わが村は美しくー北海道 未来へつなぐ」のページをぜひご一読ください↓

<https://www.hkk.or.jp/kouhou/>

「**うたのぼり・癒しの森「音夢路」利用促進研究会**」については、わが村ＨＰでもご紹介しております↓

<http://wagamura-net.jp/contest/08/dantai/8903.pdf>

【わが村コラム】

乙部町の**おとべ創生株式会社**（第11回コンクール応募団体）では、地域資源を活用した特産品の企画・販売等を行っており、その中から**乙部町イチオシの地大豆2種類、小さくて黒い『黒千石大豆』と白くて大きい『大莢白乙女（おおさやしろおとめ）』を用いた商品**を紹介します。

『黒千石大豆』は北海道在来種の極小粒の黒豆で、栽培が大変難しく、収穫量が少ないことから「幻の大豆」と呼ばれています。多くの黒千石大豆が品種改良などを行っている中、乙部町では原種栽培を行っています。「古来からの栄養のまま食べてほしい」そんな農家さんの思いを受けて、豆を主役に開発された商品はこちらです↓



豆ごはんの素



サクパリッ！



黒千石アイス KOI



マダムのすづけ

混ぜて炊くだけの『豆ごはんの素』はお米2合にちょうどよい量がパックになっており、薄紫に炊き上がったごはんはぷちぷちとした豆の食感が心地よく、そのまま食べても塩むすびにしてもおいしいです。酢飯にすると綺麗な桜色になるのでおとべ創生スタッフのオススメだそうです。

『サクパリッ!』は黒千石の煎り豆で、そのままさくさくおやつ感覚で食べられます。

『黒千石アイス KOI』は濃いミルクの味わいの中にごろごろ入った黒千石が噛み応えがあって豆の存在感も濃いアイスです。ミルクアイスはせたな町のひらかわ牧場さん、アイスに入っている黒

千石の甘露煮は乙部町の富貴堂さんから調達しています。そのミルクアイスと黒千石大豆の双方が1番引き立つ配合を求めて専門家のアドバイスの下、試作に試作を重ねて3年もの年月を費やしてようやく「豆のアイス」と呼べる商品ができたのだそうです。オリーブオイルと黒こしょうをかけるとまた違った味わいが楽しめます。

『マダムのすづけ 黒千石大豆』は2022年に国土交通省が発表した半島産品アワードにて“JTB Japanese Foods Premium Trade Fair 賞”を受賞。「黒コショウやニンニクなどスパイシーな味付けと黒千石の甘みの組み合わせが斬新で酢が健康食として好まれる」と

評価されました。その後、マダムのすづけは『大英白乙女』バージョンも発売されました。味は「ローリエ」と「レモン&フェネル」の2種類です。試しにレモン&フェネルを買っていましたが、爽やかで食べやすかったです。「黒千石大豆」との3種セットはおみやげにもぴったりです。

『大英白乙女』は乙部町の
みで栽培されているとても
希少な大粒の白大豆です。

コクのある旨味と甘みを感じ



大英白乙女



乙女のきな粉



マダムのすづれっど
(大豆のあんバター)

じられるのが特徴で、大豆の美味しさを再認識させてくれる、乙部町自慢の地大豆です。おとべ創生ではこの大豆を使った『乙女のきな粉』やあんバター『マダムのすぷれっど』も販売しています。

おとべ創生はこのような様々な商品開発と、乙部町の情報をイラストを用いて分か

りやすい形で発信していますので、HP等もぜひチェックしてみてください！

【HP】<https://www.otobesousei.com/>



【わが村団体活動情報】

◎『えにわハッピーハロウィン2024』開催！！

＜わが村団体名：一般社団法人 恵庭青年会議所（えにわハッピーハロウィン実行委員会）＞

「えにわハッピーハロウィン」は、えびすかぼちゃの生産地として知られている恵庭市で、かぼちゃを題材にして街を盛り上げようと企画したのが始まりで、2015年の開始から今回で10回目の開催を迎えます。

昨年は10月28日に開催し約6千人が来場、コロナ禍前には4日間開催で2万人以上が来場したことも

ある、道内でも有数のハロウィンイベントです。

恵庭市内で栽培・収穫されたハロウィンかぼちゃは毎年1千個以上、大豊作の年には約2万個のハロウィンかぼちゃを使ってランタンを作成し、会場を幻想的な風景に彩ります。



飾りつけてライトアップされた「かぼちゃの馬車」（令和5年）

会場では、ハロウィンかぼちゃを使った自分だけのランタン制作体験や仮装コンテスト、会場を盛り上げる各種ステージイベントのほか、20台以上のキッチンカーも集結して、見る、食べるだけでなく、幅広い人たちが参加して楽しめる一大イベントです！

皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

【開催日時】10月26日（土）

11:00～18:00

【開催場所】花の拠点 はなふる

（恵庭市南島松828-3）

※ 道と川の駅「花ロードえにわ」裏



【お問合せ】えにわハッピーハロウィン実行委員会事務局（一般社団法人 恵庭青年会議所）

TEL：0123-32-0196

【SNS】<https://www.facebook.com/eniwajc/>

【お知らせ】

◎「第9期北海道総合開発計画」キックオフシンポジウム(帯広)の開催について

北海道開発局帯広開発建設部では、『十勝でしか味わえない「食」と「観光」～唯一無二の”十勝ブランド”を再認識し、発信方法を模索する～』と題し、10月17日(木)に帯広市「とかちプラザ」でシンポジウムを開催します。

パネルディスカッションでは、「十勝でしか味わえない食と観光」をテーマに、わが村団体である「株式会社いただきますカンパニー」代表取締役 井田美美子氏が十勝の「食」と「観光」の最

前線で活躍されているパネリストの一人として登壇されますので、興味や関心のある方はご参加下さい。

シンポジウムの詳細や参加方法など詳しくは、以下のURL↓よりご確認ください。

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ob/release/inr9av000000cfdp-att/inr9av000000cwp4.pdf>

十勝でしか味わえない「食」と「観光」

～唯一無二の「十勝ブランド」を再認識し、発信方法を模索する～

十勝は、食料自給率1,200%を超える農業王国であり、豊かな自然にも恵まれていることから、これらを求めて多くの観光客が訪れるエリアです。日高山脈の国立公園化により、これまで以上に国内外から注目されることが予想されます。そこで、改めて十勝の「食」と「観光」にフォーカスを当て、最前線で活躍されている方々に登壇いただき、十勝の魅力や可能性、また、魅力を発信する上での課題や解決策を模索します。

日時：令和6年 **10月17日** (木)

13:30～16:00 (開場13:00)

場所：とちかちプラザ 2階レインボーホール

帯広市西4条南1丁目1
JR帯広駅南口から徒歩2分

※とちかちプラザの駐車場が満車の場合、帯広市役所南側未着者駐車場(帯広市西5条7丁目)が利用可能です。(数に限りがあるため公共交通機関の利用をご検討ください)



プログラム

※登壇者情報については裏面ご参照

13:00～13:30	開場・受付	
13:30～13:35	開会 挨拶	帯広開発建設部長 時岡 真治
13:35～13:45	帯広開発建設部の共創の取組について	帯広開発建設部次長 実重 貴之
13:45～14:10	基調講演①「世界に誇る十勝の食」	国土審議会北海道開発分科会計画部会委員 小谷 あゆみ 氏
14:10～14:35	基調講演②「十勝観光の展望について」	北海道ホテル社長 林 克彦 氏
14:35～14:50	～休憩～	
14:50～16:00	パネルディスカッション 「十勝でしか味わえない食と観光」	
	◇コーディネーター	国土審議会北海道開発分科会計画部会委員 小谷 あゆみ 氏
	◇パネリスト (五十音順)	
	株式会社デスティネーション十勝専務取締役	荒井 順 氏
	株式会社いただきますカンパニー代表取締役	井田 美奈子 氏
	公益財団法人とちかち財団理事長	金山 紀久 氏
	十勝シティデザイン株式会社代表取締役	坂口 琴美 氏
	株式会社満寿屋商店代表取締役社長	杉山 雅則 氏
16:00	閉会	

第9期北海道総合開発計画キックオフシンポジウム 帯広開発建設部、帯広市、フードバレーとちかち推進協議会

出演者プロフィール

【基調講演①、コーディネーター】

国土審議会北海道開発分科会計画部会委員
フリーアナウンサー/ジャーナリスト
小谷 あゆみ 氏
兵庫県出身。農業・農村をテーマにジャーナリストとして全国の特稿可能な農業や畜産を取材。地域との連携や市民参加など、新しい農の価値等を考える。世界農業遺産等専門家会議委員等に就任。

【基調講演②】

北海道ホテル 林 克彦 氏
帯広市出身。2009年に「北海道ガーデン街道」を立ち上げる。2017年に当ホテル社長に就任。2019年に十勝で初めてフィンランド式のサウナを導入。とちかち帯広ホテル旅館組合会長、帯広観光コンベンション協会副会長、日本サウナ学会理事。



～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ 【パネリスト】 ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～

(株) デスティネーション十勝

荒井 順 氏
愛知県出身。高校卒業後に起業、温浴施設の再建や地方創生事業に携わり、2021年(株)スノーピーク(会長室)入社。同年、北海道十勝地方の地域連携DMOである(株)デスティネーション十勝専務取締役就任。フライフィッシングをこよなく愛する2児の父。

(株) いただきますカンパニー

井田 美奈子 氏
札幌市出身。期間中多忙な農家に代わり畑を案内する「畑ガイド」の仕組みを発案し2012年に創業。普段は入れない一般の生産現場にこれまで1万人以上を案内した。コロナを機に農業をテーマにした運動会で教育旅行受け入れも増大。



(公財) とちかち財団

金山 紀久 氏
札幌市出身。2003年に帯広畜産大学教授に就任。理事・副学長、グローバルアグロメーション研究センター長等を務め2022年に退官。同年7月より当財団理事長に就任。

十勝シティデザイン (株)

坂口 琴美 氏
幕別町出身。ホテルズブカの総支配人。「馬車BAR」や「北海道とちかち馬文化ツーリズム」など、働く馬の歴史や文化を観光資源と考えた取組を行っている。土幌産大麦麦芽を100%使用したクラフトビールの製造・販売を行い、生産者と消費者のつなぎ役も務める。「第22回女性起業家大賞」の奨励賞を受賞。



(株) 満寿屋商店

杉山 雅則 氏
帯広市出身。2007年に4代目社長に就任。地産地消にこだわったパン作りや、食育を通じて十勝の魅力を道内外へ発信中。2012年から全店舗十勝産小麦100%のパンを作り続けている。農林水産省認定の「地産地消の仕事人」。

第9期北海道総合開発計画

【問い合わせ先】
北海道開発局 帯広開発建設部 地域連携課
TEL: 0155-24-3195

申込方法

以下の項目をご記入の上、申込用アドレス宛てに、または、QRコードからお申し込みください。

- ①氏名 ②職業 ③参加方法 (会場・Web)
④電話番号 ⑤メールアドレス

【申込用アドレス】 hkd-ob-kouhouevent1017@gxb.mlit.go.jp

※お申し込み時の個人情報。受付を円滑に行うためのものであり、その他の目的に使用することはいけません。※当日の記録は、ホームページ等で開催記録として掲載する場合がありますが、その他の目的に使用することはいけません。



申込期限
10月11日(金) まで

【活動支援メニュー】

○令和6年度 わが村運動活動助成の実施(2次募集)(NPO法人 わが村は美しくー北海道ネットワーク)

NPO法人わが村は美しくー北海道ネットワークでは、「わが村は美しくー北海道」運動参加団体の活動支援のため、今年度の「わが村運動活動助成」について2次募集を開始しました。

「わが村は美しくー北海道」運動のコンクールに参加実績のある団体のうち、NPO法人の特別会員として入会している団体で、今年度実施予定の活動が助成の対象となります。

活動助成の詳細はHP、又はお問合せによりご確認ください。

「わが村は美しくー北海道」運動は頑張る皆様に応援しています。

【申請受付期限】

令和6年10月31日まで

【助成額】

1団体当たり1件、10万円を限度として、選考により予算の範囲内で助成

【お問合せ】

NPO法人 わが村は美しくー北海道ネットワーク事務局（担当：工藤、山田）

FAX：011-758-7611

Email(1)：wagamuranet@minos.ocn.ne.jp

又は、Email(2)：y_kudoh@kishimotogumi.com ←※対応はこちらが早いです

【HP】 <http://wagamura-net.jp/>

令和6年度わが村運動活動助成の実施(2次募集)についてのご案内

当NPO法人は、これまで微力ながら運動参加団体の活動を支援してきましたが、今般、より一層幅広く地方の活動を支援するため、「わが村運動活動助成」に取り組むこととします。詳細は当法人のホームページ上に掲載しておりますが、令和6年度事業実施(2次募集)の助成募集期間を令和6年7月から10月31日迄としています。

今年初めの募集に間に合わなかった構想や、今後の活動の中で本助成事業の対象となる活動がございましたら、ご検討いただければ幸いです。

申請にあたっては、申請書(様式1-1)及び(様式1-2)を上記の期間内に当NPO法人事務局まで郵送、FAX、メールにて送付いただければ受付けます。

なお、本助成事業は当NPO法人の特別会員を対象にしておりますので、申請される場合は、申請書(様式1-2)の「特別会員入会の有無」欄に記入いただきますようお願いいたします。是非この機会に特別会員への入会(無料)をお願いします。

(注)

①「わが村運動申請」の詳細は当法人ホームページの【わが村活動支援】>【活動助成事業】によりダウンロードできます。(右のQRコードからも取得できます。)

② 申請書(様式1-1)及び(様式1-2)は当法人ホームページの【わが村活動支援】>【申請書様式】等によりダウンロードできます。

(右のQRコードからも取得できます。)



申請書提出先：NPO法人 わが村は美しくー北海道ネットワーク事務局

〒060-0807 札幌市北区北7条西6丁目2番地5 NDビル9階

FAX 011-758-7611

E-Mail wagamuranet@minos.ocn.ne.jp

又はE-Mail(2) y_kudoh@kishimotogumi.com (対応はこちらが早いです。)

担当者：工藤 郁二、山田 久幸

○農山漁村の案内に役立つ「便利帳」(北海道農政部)

北海道農政部では、農山漁村において旅行者を受け入れる地域の活性化に資する取り組みを積極的に推進するため、案内等に当たっての留意点や参考となる情報を紹介する「便利帳」を作成しています。詳細は、北海道農政部HPをご覧ください。

【HP】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/ski/gt/benricyou.html>

○地域を応援するマンスリーレター(北海道経済部)

北海道経済部にて毎月発行している「地域を応援するマンスリーレター」では地域の皆さんが

活用できる支援メニューなどタイムリーな情報をお届けしています。詳細は、北海道経済部HPをご覧ください。

【HP】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kks/a0004/b0002/>

・北海道どさんこプラザ・テスト販売品の募集について

どさんこプラザ・テスト販売制度は、販路拡大・商品開発などに取り組む道内企業の方々に応援するための制度で、新商品を3ヶ月間「どさんこプラザ」で販売し、その過程で得られた情報をマーケティング活動に役立てて頂くことを目的としています。

売上が好調な商品はさらに3か月継続して販売し、販売期間終了後には、店から商品の評判や評価などのアドバイスが受けられるほか、定番商品化へ移行のチャンスもあります。

【募集期間】（テスト販売期間：第4四半期（1月～3月））

令和6年10月1日 ～ 令和6年11月20日

【お問合せ】北海道経済部食関連産業局食産業振興課 マーケティング係

TEL 011-204-5766

【HP】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/sss/marke/103176.html>

○助成金情報（公益財団法人 北海道地域活動振興協会HP）

公益法人、民間企業などの助成事業等が掲載されていますので、ご参考まで↓

【HP】 <http://www.fureaizaidan.or.jp/SubsidyList.php>

○活動支援情報（花と緑のネットワークHP）

環境保全や地域づくり活動に活用できる助成・支援制度などの情報が掲載されていますので、ご参考まで↓

【HP】 https://www.sapporo-park.or.jp/flowers/support/support_system/

< 編集後記 >

日暮れも日に日に早くなり、朝晩もすっかり寒くなってきましたが、皆さんは如何お過ごしでしょうか。高い山からは初雪の便りもあり、紅葉も徐々に山から平野へと移りつつある今日この頃ですが、実りの秋を迎え毎年恒例の秋のイベントも各地で予定されており、楽しみにされている方も多いのではないのでしょうか。

秋の味覚として「サンマ」や「サケ」などの魚も美味しい時期ですが、海水温の関係からか道南では暖かい海を回遊する「カツオ」の連日の水揚げや、道内各地で「カジキ」や「シイラ」などが網に掛かるなどの話も聞かれ、そのうち「イナダ」や「ブリ」などのように道内でも普通にとれる魚になるのかもしれないね。

味覚を楽しむ、紅葉を楽しむ、スポーツや芸術を楽しむなど、秋の楽しみ方もそれぞれですが、いろいろな秋をお楽しみください。

発行：北海道開発局農業水産部農業振興課

〒060-8511 札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎13階

↓わが村HPはこちらをご覧ください。

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g7000000emhm.html

↓Facebookでも情報配信しています。

<https://www.facebook.com/wagamura>

お知り合いの方にも、ご紹介お願いします！

本メールマガジンは送信専用アドレスで配信しています。

配信希望・ご意見・ご感想はこちら hkd-ky-wagamura.u@gxb.mlit.go.jp

※一部ホームページではInternet Explorerに対応していないものがありますので、Microsoft Edge等を使用して接続してください。
